

『わかりすぎる Java 8 の教科書』 正誤情報・補足情報

対象版刷 [初版第 1 刷]

該当箇所	訂正内容／補足内容
p. 55 囲み記事内	【補足】 「数値リテラル」とは、51 頁で紹介している「整数リテラル」のことです。
p. 66	1 行目 図中
p. 117 囲み記事内	【補足】 コードの実行結果を次のとおり参考記載します。 String s1 = "ABCDE"; String s2 = "ABCDE"; if(s1 == s2) System.out.println("文字列の比較ではありません。"); 実行結果 文字列の比較ではありません。 String s1 = "ABCDE"; String s2 = new String("ABCDE"); if(s1 == s2) System.out.println("実行されません。"); 実行結果 (何も表示されません) String s1 = "ABCDE"; String s2 = new String("ABCDE"); if(s1.equals(s2)) System.out.println("正しい文字列比較です。"); 実行結果 正しい文字列比較です。
p. 144 本文 8 行目	(誤) 「Janken.java」 → (正) 「JankenApp.java」
p. 144 サンプルコード 9 行目	(誤) public class Janken extends → (正) public class JankenApp extends
p. 145 サンプルコード 2 行目	(誤) public Janken(String title) { → (正) public JankenApp(String title) {
p. 155～156 問題 5、問題 6、問題 8	【補足】 「処理の部分」 = 「 //処理 」について、これは、「コメント部分にコードがあったとしたら」という意味です。「コメントだから、一度も実行されない」というわけではありません。
p. 207 本文	【補足】 Camera.java を入力すると、product フィールドが使われていないという警告になりますが、コンストラクタの説明に使用しているだけなので警告は無視してかまいません。
p. 215	【補足】 本文の流れですぐに実行しても、ダンスゲームは起動しません。エディターの「Dance.java」タブをクリックしてエディターの最前面にしてから実行するか、パッケージエクスプローラーの「Dance.java」で右クリックして、メニューから実行してください。
p. 232	【補足】 本文の流れで「NextCamera.java」を実際に入力すると、他のコードが未入力なためエラーが出ますが、引き続き他のソースファイルのコードを入力して保存すればエラーはなくなります。
p. 245	【補足】 本文の流れでは、すぐにエラーになりません。NextCamera.java を入力したら [保存] ボタンをクリックしてください。コンパイルされて「NextCamera2.java」がエラーになります。

該当箇所	訂正内容／補足内容
p. 272 下1行目	【補足】 「基本クラス」とは、「スーパークラス」のことです。
p. 383	【補足】 「サロゲートペア」と「サロゲート文字」という言葉が出てきますが、「サロゲートペア」 でできている文字のことを「サロゲート文字」といいます。
p. 389 WelcomeApp.java 内	(誤) System.out.print("DEF"); → (正) System.out.print("DEFG");

(2017. 8. 25)

以 上